

回答書

2020年度～2022年度課題別研修「気候変動への適応」コース、2021年度～2023年度課題別研修「気候資金へのアクセス改善に係る能力強化」コース研修委託業務（筑波センター）（公示日：2021年5月10日）について、配布しました企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P5	第6 プロポーザルの提出手続き等	プロポーザルの提出手段は、郵送及び持参という理解で宜しいでしょうか。（電子メールでの添付ファイル送付は不可でしょうか。）	電子メールでの添付ファイル送付も可です。その際は、代表アドレスおよび担当のメールアドレスの双方にご送付をお願いします。 【代表アドレス】tbicttp@jica.go.jp
2	P11	別紙1-1 3. (1). 1) 遠隔研修	研修の拘束時間は1日あたり最大3時間程度、とありますが、日本、アジア、アフリカ等時差のある環境下で開催することから、具体的な実施時間は想定されていますでしょうか。例えば日本時間で何時頃という想定時間はありますか。（日本時間で早朝や深夜の時間帯の開催が想定されているようであれば、講師の宿泊費や交通費の積算にも影響するため）	具体的な実施時間は想定していません。各国の研修員の利便性を考慮し、研修時間を設定し、提案してください。なお、時差が大きい場合、演習などにおいて地域ごとに実施時間を設定することも可能です。
3	P11、P20	別紙1-1 3. 研修実施方法 (1). 1) 遠隔研修、 5. 研修実施方法 (1). 1) 遠隔研修	研修の拘束時間は1日あたり最大3時間程度、とあります。一方、様式3の「研修項目、内容」という書式の下に、単位：1日5時間とし、2.5時間を1単位とする、とあります。1日の拘束時間と単位について確認させて頂ければと思います。	遠隔研修においては、最大でも3時間程度を想定しております。 様式3の記載は、来日時の研修を想定しての記載です。
4	P14	別紙1-1 3. (3) その他留意事項④	遠隔研修においては、時差を踏まえ、講義や視聴動画の視聴、演習及び討議の研修配分（割合）は「60%・40%」程度を目安とする、とありますが、60%に相当する「講義」と「視聴動画」の配分内訳の目安はありますでしょうか。	目安はありません。最も効率的かつ効果的であると考えられる提案をお願いします。
5	P35	別紙4 4. その他	映像教材を制作する場合でJICAが契約している映像業者を使用する場合、7月中旬以降の契約予定ということですので、プロポーザル提出時においては（その映像業者からは見積をとることが出来ず、金額を見積書に計上することができませんので）他の業者で見積をとり概算で計上するという認識でよろしいでしょうか。	映像教材制作でJICAが契約する映像業者を使用する場合には、見積もりに含める必要はありません。ただ、契約予定が7月中旬であることはご注意ください。一方で、映像教材を貴社が再委託することを想定している場合は、見積書に基づく概算を計上してください。